

8.2.6 地盤

(1) 地盤沈下の状況

多摩市、稲城市における最近5年間の地盤沈下等に関する水準基標の変動量は表8.2-18、水準基標の位置は、図8.2-11に示すとおりです。

多摩市の平成26年から平成30年の累積変動量は+2.7mm～+6.3mm、稲城市の平成26年から平成30年の累積変動量は-0.7mm～+0.7mmでした。

表8.2-18 水準基標の5年間累積変動量(平成26年から平成30年)

No.	所在地	東京湾平均海面(T.P.)m					累積変動量(mm)
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	
多摩(1)	多摩市関戸三丁目19 (多摩中学校内)	49.1529	49.1559 (対前年+3.0mm)	49.1582 (対前年+2.3mm)	49.1581 (対前年-0.1mm)	49.1592 (対前年+1.1mm)	+6.3
多摩(3)	多摩市乞田1237 (乞田大橋際)	70.9127	70.9158 (対前年+3.1mm)	70.9180 (対前年+2.2mm)	70.9174 (対前年-0.6mm)	70.9170 (対前年-0.4mm)	+4.3
多摩(4)	多摩市永山三丁目 (瓜生緑地)	87.8978	87.9012 (対前年+3.4mm)	87.9032 (対前年+2.0mm)	87.9022 (対前年-1.0mm)	87.9005 (対前年-1.7mm)	+2.7
稲城(1)	稲城市押立1250 (稲城第四小学校)	33.8870	33.8878 (対前年+0.8mm)	33.8919 (対前年+4.1mm)	33.8884 (対前年-3.5mm)	33.8877 (対前年-0.7mm)	+0.7
稲城(3)	稲城市東長沼2353 (都・稲城地盤沈下観測所内)	36.3585	36.3576 (対前年-0.9mm)	36.3635 (対前年+5.9mm)	36.3605 (対前年-3.0mm)	36.3578 (対前年-2.7mm)	-0.7
稲城(4)	稲城市大丸1534-5 (クリーンセンター多摩川入口)	—	82.6025 (対前測定年-3.6mm)	—	—	82.6025 (対前測定年±0.0mm)	±0.0

注1) 平成26年から平成30年の各年の1月1日を基準日としています。

注2) 累積変動量は、対前年増減の累積値(単位mm)を表します。

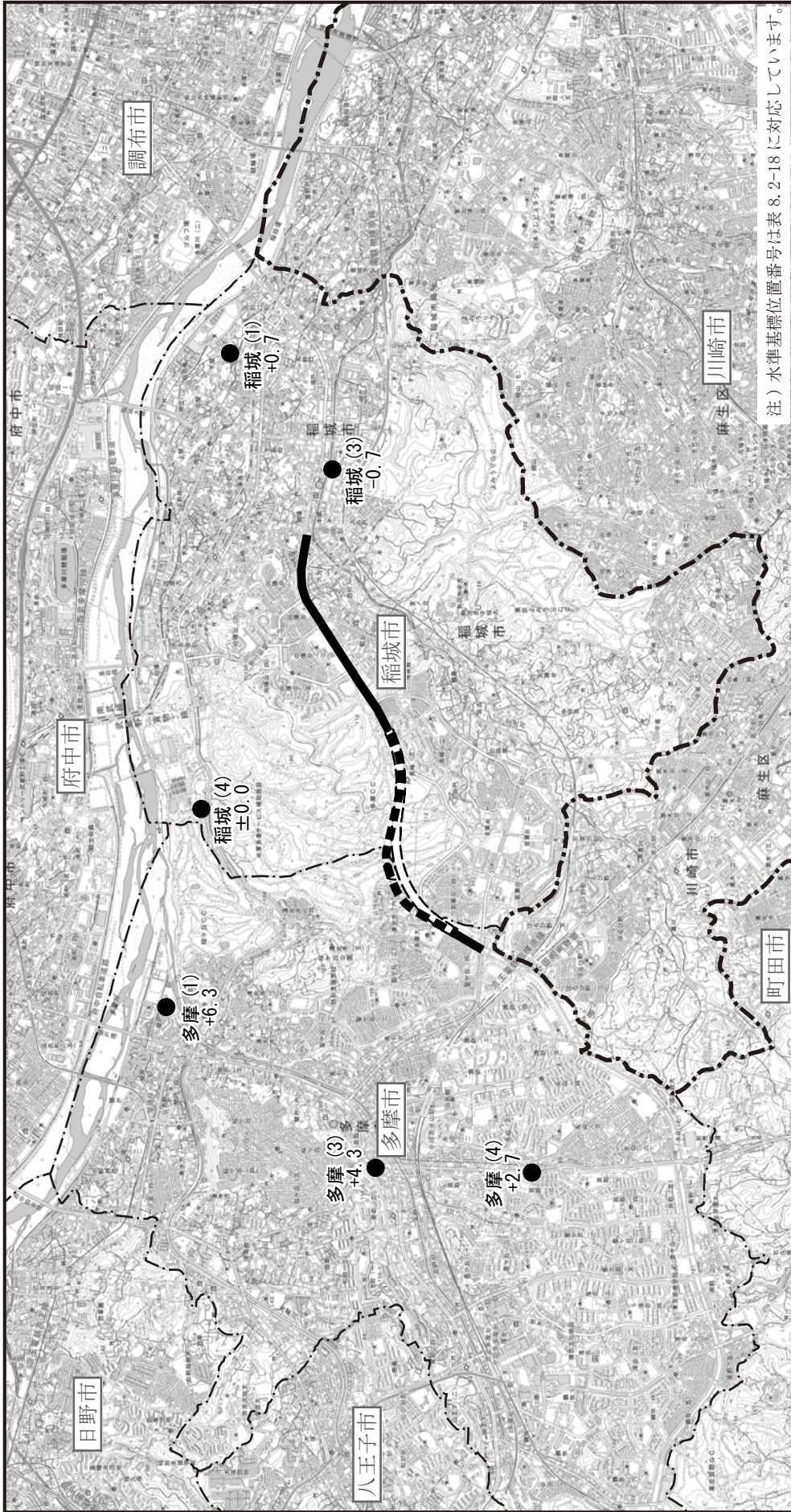
注3) (-)は沈下、(+)は隆起を示します。

注4) 平成26年、平成28年及び平成29年の稲城(4)は測定が行われていません。

資料:「水準基標測量成果表(基準日各年1月1日)」(平成26年～平成30年各年版 東京都土木技術支援・人材育成センター)

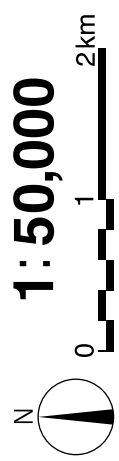
(2) 公害苦情の状況

多摩市及び稲城市における平成24年度から平成28年度の地盤沈下に係る公害苦情は発生していません(「公害苦情統計調査」平成30年12月閲覧 東京都環境局ホームページ)。



- 凡例
- 計画道路
 - 計画道路 (トンネル構造 (A案 既定都市計画案))
 - 計画道路 (トンネル構造 (B案 南側変更案))
 - 都県界
 - 市界

- 水準基標位置
- 累積変動量 [単位: mm] (平成26年~平成30年)



資料: 「東京都公共基準点・水準基標配点図」(平成30年12月閲覧 東京都建設局ホームページ)
 「水準基標測量成果表(基準日各年1月1日)」
 (平成26年~平成30年各年版 東京都土木技術支援・人材育成センター)

図 8.2-11 水準基標位置図